

授業科目名 <英訳>		人間生態学 Field Medicine		担当者所属・ 職名・氏名		東南アジア研究所 教授 松林 公蔵					
配当 学年	専門職	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 後期	曜時限	月4	授業 形態	講義	使用 言語	日本語及び英語

[授業の概要・目的]

I. コースの概要

本コースは医学研究科社会健康医学系専攻の選択科目の一つです。

近年、高齢者医療の現場では、高齢者のための総合機能評価（Comprehensive Geriatric Assessment; CGA）という認識が確立した。CGAとは、高齢者を疾患単位（Disease）だけでなく、生活機能障害（Disability）の立場からもとらえ、それも身体的機能のみならず精神・心理的、社会・環境的側面も重視した包括的な評価を実施し、能力の維持、機能劣化の予防に対して多種職の専門家からなるチーム医療、看護、介護をおこなうとする考え方である。

従来の医療と高齢者医療は質的に異なる面がある。従来の医療が標準的、普遍的な性格を持つものに対して、高齢者医療はすぐれて多様性をもった個人的なものである。通常医療が生命を至上とするのに対して、高齢者医療はADLとQOLを重視する。一般医療の最終的目標が疾病の診断・治療にあるのに対し、高齢者医療の目標は生活機能障害を評価し、生活の自立とQOLの維持向上をめざす。一般医療には高度な専門性が要求されるのに対して、高齢者医療では学際的なチームワークが要請される。通常医療の主たる場が病院であるのに対し、高齢者医療・介護の場は多くの場合、家庭であり地域である。その意味で、通常医療は臨床的であるが、高齢者医療・介護はどちらかというところ臨地性（フィールド）が重視されねばならない。フィールドとしては、国内のみならず東南アジアを中心とした地球規模に視点を据え活動を展開する。

高齢者における総合的機能評価（Comprehensive Geriatric Assessment: CGA）について解説を行いつつ、老年医学の重要性について講義を行います。

CGAを用いた、本邦ならびにアジア諸国の地域在住高齢者の実態についての概要を講述します。また、医学におけるフィールドワークの意義、その具体的な方法論、フィールドにおける注意点、異文化理解の重要性などについても講述します。

*原則として後期月曜4限ですが、8月の第2週に、高知県において一週間にわたるフィールド医学合宿実習を行いますので、関心があるかたは、2015年4月中旬に連絡ください。本合宿は、毎年実施しているもので、医師約10名、京大院生・ポケットゼミ学部学生、他学医学部生の合計30名が参加いたします。

II. 学習到達目標（このコース終了時まで習得が期待できること）

- ・高齢社会における老年医学の重要性。
- ・フィールド医学の方法論と意義。
- ・老年医学の学際性の理解。

III. 教育・学習方法

- ・講義形式、一部、フィールド実習

人間生態学(2)へ続く↓↓↓

人間生態学(2)

[到達目標]

- (1) 高齢者総合機能評価について理解する。
- (2) フィールド医学の方法論と意義について理解する。
- (3) 老年医学の学際性について理解を深める。

[授業計画と内容]

第1回 10月05日 老年医学総論 (1)
第2回 10月19日 老年医学総論 (2)
第3回 10月26日 老年医学総論 (3)
第4回 11月02日 フィールド医学総論 (1)
第5回 11月09日 フィールド医学総論 (2)
第6回 11月16日 疾病、老化と自然環境、文化
第7回 11月30日 地域における高齢者保健 (本邦)
第8回 12月07日 地域における高齢者保健 (東南アジア)
第9回 12月14日 地域における高齢者保健 (東アジア)
第10回 12月21日 地域における高齢者保健 (高地住民)
第11回 01月04日 地域における高齢者保健 (高地住民)
第12回 01月18日 時間医学とフィールド医学
第13回 01月25日 総合討論
試験試験は実施せず、1月末締め切りのレポートを課す。

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点及び達成度]

出席と討論、ならびにレポートによって行う。

[教科書]

- (推薦テキスト)
- ・エコソフィア14号、19号 (昭和堂、京都、各1500円程度)
 - ・ Emergent Field Medicine by VanRooyen M, McGraw-Hill,)

[参考書等]

(参考書)

[授業外学習 (予習・復習) 等]

あらかじめ、下記の書籍を予習する。
・エコソフィア14号、19号 (昭和堂、京都、各1500円程度)

人間生態学(3)へ続く↓↓↓

人間生態学(3)

(その他 (オフィスアワー等))

松林公蔵
京都大学東南アジア研究所
606-8501
京都市左京区吉田下阿達町 4 6
TEL:075-753-7368
FAX:075-753-7168
E-mail:kmatsu@cseas.kyoto-u.ac.jp

面会希望者は、メールでアポイントをとってください。

人間健康科学系専攻学生の受講可否：可能（5名程度）

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。